2026年11月25日
認定NPO法人deleteC

ニュースリリース
関係者各位

deleteC、認定NPOカンファレンス「ignite! PITCH2026」で最優秀賞を受賞

～with HOPE誰もが希望をつくるプレイヤーになれる社会へ
カジュアルソーシャルアクションが生み出す新たな社会貢献のあり方を発信～

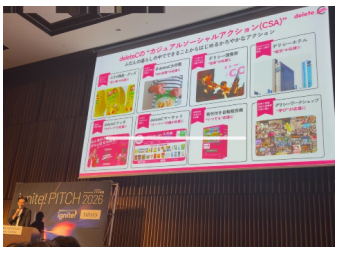


認定NPO法人deleteC（代表理事：小国士朗）は、2026年11月20日（金）に開催された認定NPOカンファレンス「ignite! PITCH2026」のピッチプログラムにおいて、最優秀賞を受賞いたしました。deleteCは、「みんなの力で、がんを治せる病気にする」を掲げ、誰もがふだんの暮らしの中で気軽にがん治療研究を応援できる「カジュアルソーシャルアクション（Casual Social Action、以下CSA）」を展開しています。当日は、代表理事の小国士朗が登壇し、2019年の活動開始からこれまでの歩みや研究支援の実績、活動の原点となった想いを紹介するとともに、活動を通じてたどり着いた「with HOPE」というdeleteCが大切にしているコンセプトについてお話をさせていただきました。

「Ignite!PITCH2026」のスポンサーを務める公益財団法人ミダス財団 代表理事 吉村英毅様からは、「様々なプロジェクトを通じた新企画であることはもちろん、企業の方も消費者の方も巻き込んでいくことがうねりを生み出しているんだなということを知りました。本当に圧巻のマーケティングですごいなと思いました。」といったコメントをいただきました。

イベントには600人を超える方が参加し、ピッチ会場では企業や支援者のほか、素晴らしいNPO法人の登壇者の方々とご一緒させていただき、deleteCの活動や想いを語ることができました。改めて、今回ご縁をいただきましたことを心より感謝いたします。引き続き、「みんなの力で、がんを治せる病気にする」ためにがん治療研究への寄付と啓発にて、さらに応援の輪を広げてまいります。

■カジュアルソーシャルアクションという新たな社会参加のカタチ



deleteCは2019年、「みんなの力で、がんを治せる病気にする」ことを目指して活動を開始しました。
がん（Cancer）の頭文字である「C」を商品名や企業名などから消す（delete）ことで、がん治療研究への応援の意思を表し、寄付につなげるというシンプルなアイデアから始まった活動です。現在では、企業や団体、教育機関、市民など、多様なプレイヤーにより、さまざまなアクションが生まれています。deleteCでは、こうした取り組みを「カジュアルソーシャルアクション」と呼んでいます。社会にいいことを、ふだんの暮らしの中で、誰もが気軽に、かろやかに参加できる仕組みを、さまざまな仲間とともに生み出しています。

■「希望とは、風景」誰もが希望をつくるプレイヤーになれる



当日のプレゼンテーションで、小国は、がんを患った友人のエピソードを紹介しました。スーパーマーケットで、見知らぬ人が「C」を消したdeleteCの対象商品を手にしている姿

を見た友人は、涙が出るほど嬉しくなり、自分は一人ではないと勇気をもらったといいます。誰かにとっては、日常の何気ない買い物。その行動が、別の誰かにとっては、生きる勇気や希望につながっている。カジュアルソーシャルアクションが生み出す価値は、がん治療研究への寄付だけではありません。社会の中に、自分を支えてくれる人がいると感じられる風景をつくることにもあります。

長年にわたり「希望とは何か」を考え続けてきた中でたどり着いた一つの答えとして、「希望とは、風景」という言葉とともに、誰もが希望を生み出す一員になれる可能性を発信しました。

■代表理事　小国士朗メッセージ

プレゼンピッチを終えた後、「面白かった！」「ワクワクした！」という声をたくさんいただきました。それがとってもdeleteCらしいなと思いましたし、嬉しくなりました。心が動けば、アクションが始まる。アクションが広がれば、社会の風景が変わる。たくさんの“仲間”と出会えた素晴らしい機会を頂けたことに、心から感謝しています。

■認定NPOカンファレンス「ignite!」について

「ignite!」は、認定NPO法人を中心に、社会課題の解決に取り組む団体や多様なセクターのプレイヤーが集い、活動の実践や知見を共有するとともに、組織や分野の垣根を越えた新たな連携や共創の可能性を広げるカンファレンスです。
公式サイト：https://npo-ignite.com/index.html



（参考）認定NPO法人とは

NPO法人のうち、広く市民からの支持を得ていることや、公益性のある活動、適切な組織運営・会計管理、情報公開など、一定の基準を満たし、所轄庁から認定を受けた法人です。現在、全国に48,737のNPO法人が存在し、そのうち認定NPO法人は1,281法人と、全体の約2.6%です。認定NPO法人への寄付には、個人・法人ともに税制上の優遇措置が設けられており、市民や企業による寄付を促進し、社会課題の解決に取り組む団体の持続的な活動を支える制度となっています。

※出典：内閣府NPOホームページ　認証NPO法人数は2026年9月30日現在、認定NPO法人数は2026年10月30日現在。
認定NPO法人数には特例認定NPO法人31法人を含まない。https://www.npo-homepage.go.jp/

■deleteCについて

「みんなの力で、がんを治せる病気にする」を掲げ、2019年に活動を開始。
誰もが気軽にがん治療研究を応援できる「カジュアルソーシャルアクション」を通じて、がん治療研究への寄付と啓発活動を推進しています。企業や団体、教育機関、市民など、多様なプレイヤーとの共創を通じて、社会全体でがん治療研究を応援する文化を全国に広げています。これまでに14の研究に対して総額6,000万円以上を寄付しています。

公式サイト：https://www.delete-c.com/

【個人の方向け】寄付受付（コングラントのサイトに遷移します）https://congrant.com/project/deletec/1446/form/step1

deleteC 2027 企業・団体向けオンライン合同説明会を実施

寄付月間となる12月には、deleteC 2027の企業・団体向けオンライン合同説明会を実施します。
説明会では、deleteCの活動の紹介や支援方法、支援先についてご説明をさせていただきます。12月11日（金）16時～17時、12月15日（火）17時～18時を予定しております。参加をご希望される方は、下記のお申込みフォームよりご登録ください。参加枠には限りがございますので、満席になり次第締め切らせていただきます。

申込みフォーム：https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSewg3DqfHw9CD1k3QldbCT6R9eY3dkcTpgfMHjXe8T0tToKww/viewform